

## 今を生きる精神

かつての辛い思い出。  
心ない人たちの記憶。

そんな苦悩に支配された夜、何を想えばいい。  
そんな苦痛に苛まれた宵闇、何を想えばいい。

もう立ち上がる気力さえ、失われた今。  
もう這い上がる精神まで侵食された今。

どんな言葉で救いを得られるのだろう。  
どんな逃げ台詞で乗り越えるのだろう。

皆にはそれぞれ人生の鍵がある。  
見えなくても鍵は必ず見つかる。

それを手にした瞬間、人生は躍動を始める。  
それをかざした瞬間、現世は楽園に変わる。

いつの日か、笑顔を示せよ。  
いつの日も、待っているよ。

再会の祝福は、大仰なものじゃなくていい。  
再会の喜びは、芝居じみていない方がいい。

苦しい日があれば幸せな日もある。  
失望の日があれば歓喜の日もある。

僕たちの世界はあまりに複雑で、見失ってしまうものが多すぎる。  
それでもその中で、かすかな光を手に入れようと、必死に生きる。

間違う日だってある。  
戸惑う日だってある。

人間は神が創り出した最高傑作か。  
人間は神が生み出した欠陥部品か。

それを知る術なんて、どこにもありやしない。  
それを知る由なんて、どこにもありやしない。

それでも僕は生きるよ。  
それでも君も生きろよ。

ここは地獄ではない。  
ここは牢獄でもない。

心の自由を、僕は追うよ。  
心の自由を、君も追えよ。

その先に見えるもの、それを全身で感じたい。  
その先にあるものを、君に感じていてほしい。

いつの日か、そうしよう。  
いつの日か、そうなろう。

光れよ我が人生。  
光れよ汝が人生。

僕の心はコワレモノ。

大事にしないと割れてしまう。

割れば最後、暴走しがちな日々を追いつまされてしまう。

僕が傷ついたって壊れたって、何もないかのように世界は回る。

たまには修理しよう。綺麗な色のペンキで明日を塗ってしまおう。

『コワレタモノ』にならないために。

君の心もコワレモノ。

大事にしないと割れてしまう。

割れたが最後、迷走しがちな日々を追いつまされてしまう。

君が傷ついたって壊れたって、知らないフリをして流れる時間。

たまにはメンテしよう。美しい調べを明日へと向かって奏でよう。

『コワレタモノ』にならないために。